

CopeLab.

コペラボ

つむぐ。創造を研究と

ライフサイエンス分野において「今まで考えもつかなかった研究」、
「今後、大きなイノベーションを起こす可能性がある研究」に取り組んでいる第一線の研究者から、
最先端研究者のご紹介で繋ぐ、リレー形式のシリーズセミナーです。
研究内容や、その目標に向けた取り組みについてご講演いただきます。

オンライン講座

Zoom
ウェビナー

無料

開催日程

第 17 回 2024年7/4(木) 17時～18時

第 18 回 2024年7/18(木) 17時～18時

お申込み

右記QRコードからアクセスしお申し込みください

QRコード(Peatixサイト)から申込みできない方はメールでお問い合わせください
メールアドレス: event@copelcs.jp

第 17 回



第 18 回



講師紹介

第 17 回 竹山 春子 氏

早稲田大学 理工学術院 教授



未知なる環境微生物のパワーをどうやって発揮させるか？
One Healthを目指すアプローチ

私たちを取り巻く多くの環境には、まだ見ぬ未知の微生物が存在し、それぞれが独自の役割を果たしています。これらの微生物の生態系における役割を明らかにする研究とともに、有用物質のスクリーニングなどの有効活用も進められてきました。さらに、高等生物との共生関係においては、宿主生物の健康を制御することがわかってきています。本講演では、ゲノム情報や代謝物情報を基に未知の微生物にアプローチする研究について紹介します。

第 18 回 小川 順 氏

京都大学 農学研究科 応用生命科学専攻
応用微生物学講座 教授



微生物機能が拓くこれからの食・健康・環境

人類は、微生物の存在を認識する以前から、その多様な力の恩恵に与ってきました。発酵醸造が良い例でしょう。微生物の働きが最新の科学により解明される現代、様々な活用される微生物機能の例を、「食を介した健康増進」、「生物間相互作用を介した物質循環」、「環境調和型産業の創出」の三つの視点から紹介したいと思います。

主催：株式会社COPELコンサルティング 後援：一般社団法人日本疲労学会 協力：神戸リサーチコンプレックス協議会

次回予告

第 19 回 2024年8月1日(木) 宮地 元彦 氏 (早稲田大学スポーツ科学学術院 スポーツ科学部 教授)

第 20 回 2024年8月22日(木) 関 由行 氏 (関西学院大学 生命環境学部生命医科学科 エピゲノム幹細胞制御学研究室 教授)